

### (3) 障がい者スポーツトレーナー基準カリキュラム

#### 1次講習会（理論科目 12.5 時間・実技科目 6 時間）

講習科目	No.	講義名	時間
理論 (12.5 時間)	1	障がい者スポーツの国内外の現状	1.0
	2	スポーツ栄養学	1.0
	3	脊髄損傷、二分脊椎、その他の機能障がい	1.0
	4	脳性麻痺、脳血管障がい、中枢神経障がい	1.0
	5	視覚障がい者の医学的リスクファクター	1.0
	6	聴覚障がい者の医学的リスクファクター	1.0
	7	内科的合併症の医学的リスクファクター	1.0
	8	テーピング理論	1.0
	9	最新のコンディショニング事情 ㊟1	1.5
	10	最新のアンチ・ドーピング事情 ㊟2	1.0
	11	クラシフィケーションの理念と実際 ㊟3	2.0
実技 (6 時間)	12	アスレティックトレーナー基礎技術（1）～テーピング～	2.0
	13	アスレティックトレーナー基礎技術（2）～評価～	2.0
	14	アスレティックトレーナー基礎技術（3）～医療系のリハ～	2.0
		1次検定試験（理論）	

㊟1～3は、障がい者スポーツトレーナー有資格者の資格更新条件となる指定講習会を兼ねて実施する。

#### 2次講習会 13.5 時間（理論科目 4 時間・実技科目 9.5 時間）

講習科目	No.	講義名	時間
理論 (4 時間)	1	障がい者スポーツトレーナーの意義と国内外における活動の現状	1.0
	2	障がい者スポーツトレーナー活動報告 (中央競技団体および地域での活動)	1.0
	3	車いす競技者のパフォーマンスとコンディショニング	2.0
実技 (9.5 時間)	4	コンディショニング実技	2.0
	5	アスレティックリハビリ実技	2.0
	6	アスレティックトレーナー基礎技術（4） ～現場のコンディショニング～	3.0
	7	スポーツマッサージ	2.5
		2次検定試験（実技）	